


商品概要		JR205系5000番代		情報公開日		情報更新日		
				2019年5月9日				
商品番号	商品名			シリーズ	税抜価格	発売時期		
30846	JR205系5000番代(武蔵野線・M18編成)8両編成セット(動力付き)			完成品	¥35,900	2019年10月		
 <p>写真: ORANGE DROPS JR東日本商品化許諾申請中</p>				205系は国鉄時代の1985年(昭和60年)に登場した20m4扉ステンレス車体、回生ブレーキ付き界磁チョップ制御を採用した新世代型の軽量・省エネ車両です。山手線の103系置き換え用に導入された後、首都圏各線に投入が拡大され国鉄分割民営化後もJR東日本、JR西日本で増備が続きました。 5000番代車は、205系の各地への転属にあたり電動車を確保する目的と、武蔵野線と直通乗入している京葉線の急勾配区間に対応するため、制御装置・動力装置を換装して強化された車両で、電動車のみ5000番代を付されています。				
商品の特徴								
<ul style="list-style-type: none"> ■武蔵野線で活躍している205系5000番代を完全新規金型で製品化 ■台車(モハ:DT50D(DT70)、クハ・サハ:TR235D)、床下機器(モハ205、モハ204)を新規製作 ■初回生産品は付属ステッカーが限定品 ■初回生産品については限定アイテムを同梱(内容については検討中) ■新規ライトユニットにより行先・運行番号表示を点灯化 								
【共通仕様】								
<ul style="list-style-type: none"> ■フライホイール付きコアレスモーター動力ユニットにより、安定した走行が可能です。 ■車両番号、JRマーク、ATS表記、エンド表記、所属・定員表記は印刷済み ■種別・行先表示(前面・側面)、運行番号、号車表示札、弱冷房車は付属ステッカー(新規製作)選択式 ■前面行先表示は幕仕様をステッカー選択式で表現 ■走行中はヘッドライト(電球色)、テールライト(赤色)、前面方向幕(白色)が点灯 ■列車無線アンテナ・信号炎管・避雷器、前面ジャンパ栓取めはユーザー取付け ■パンタグラフは「PS21」を取付け ■モハ204にはMG付き床下機器を装着 								
なお、追ってNo.30847「JR205系5000番代(武蔵野線・21編成)8両編成セット(動力付き)」 No.30848「JR205系5000番代(武蔵野線・M30編成)8両編成セット(動力付き)」商品の発売を予定しております。 詳細が確定次第発表いたします。								
※商品の仕様は一部実車と異なる場合があります。								
商品セット構成(編成図)								
←東京・新習志野・南船橋				府中本町→				
JR205系5000番代(武蔵野線・M18編成)8両編成セット(動力付き)								
No.30846	◇		◇					
種別:-	I	I	M	I	I	I	I	
行先:-	クハ205	モハ205	モハ204	サハ205	サハ205	モハ205	モハ204	クハ204
	-58	-5035	-5035	-115	-116	-5036	-5036	-58
別売対応品								
■TOMIX 室内照明ユニットLC(白色/電球色)狭幅(No.0733/0734)								
弊社から発売中/発売予定の主な関連商品案内				同一路線を走行する車両(一例)				
No.30847	JR205系5000番代(武蔵野線・M21編成)8両編成セット			※予定品				JR209系500番代
No.30848	JR205系5000番代(武蔵野線・M30編成)8両編成セット			※予定品				JRE231系
								JR103系